

田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会

編集 / 広報委員会

平成30年
(2018年)

8 月号



山村地域における子供の居場所づくり事業

6 月定例会

平成30年度一般会計補正予算（第1号）などを可決

平成30年6月定例会は、6月14日に開会し、7月6日までの23日間の会期で開催されました。

「平成30年度田辺市一般会計補正予算（第1号）」など市長提出議案16件について、全て原案のとおり可決しました。（人事案件については、同意または異議なし）また、議員提出議案（発議）2件については、1件を可決、1件を否決しました。このほか、市長専決処分事項など5件の報告を受けました。

本定例会では、10人の議員が6月25日・26日の2日間にわたり、一般質問を行いました。

目次

- ・議決結果 P 2
- ・一般質問ほか P 3～5
- ・可決した決議ほか P 6
- ・行政視察来訪状況ほか P 7
- ・9月定例会予定、
議会活動日誌ほか P 8

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

※携帯電話・スマートフォンなどの
バーコードリーダーで読み取ると、
議会ホームページにアクセスできます。



QR
コード



議決結果（主なもの）

平成 30 年 6 月定例会

件 名		議決結果
議案第 1 号	田辺市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議案第 2 号	田辺市税条例の一部改正について	
議案第 3 号	田辺市弁慶広場条例の制定について	
議案第 4 号	田辺市介護保険条例の一部改正について	
議案第 5 号、 第 6 号、第 7 号	工事請負契約の締結について	
議案第 8 号	平成 30 年度田辺市一般会計補正予算（第 1 号）	
議案第 9 号	平成 30 年度田辺市水道事業会計補正予算（第 1 号）	
議案第 10 号	教育委員会の教育長の任命につき同意を求めることについて	同意 (全会一致)
議案第 11 号、 第 12 号	四村川財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて	
議案第 13 号、 第 14 号、第 15 号、 第 16 号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議なし (全会一致)
発議第 1 号	田辺市議会議員及び田辺市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について	原案否決 (賛成少数)
発議第 2 号	2025 年国際博覧会の誘致に関する決議	原案可決 (賛成多数)

※議案第○号となっているものは市長提出案件、発議第○号となっているものは議員提出案件です。

賛否が分かれた 議案	議案の可否	紀新会					篤志会				清新会			公明党			日本共産党			くまのクラブ		誠和会	
		尾花功	宮井章	市橋宗行	安達克典	塚寿雄	高田盛行	福榮浩義	松上京子	浅山誠一	橘智史	柳理孝	北田健治	小川浩樹	佐井昭子	出水豊数	久保浩二	川崎五一	前田佳世	安達幸治	陸平輝昭	中本賢治	二葉昌彦
発議第 1 号 田辺市議会議員及び田辺市長の選挙における選挙公報の発行に関する条例の制定について	否決	反対	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	反対	反対	反対	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対
発議第 2 号 2025 年国際博覧会の誘致に関する決議	可決	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	賛成	賛成	賛成	賛成

議長（小川浩樹）は議決に加わらないため斜線としています。

一般質問

※編集の方針上、「く」か「く」だ」といった文体に統一しています。

災害時の備蓄品について

福榮 浩義 議員

議 災害用備蓄物資である食料等の備蓄状況はどのようになっているのか。また食物アレルギーの方への対応や消費期限の近づいた食料は、どのようにしているのか。

市 平成31年度には「田辺市災害用備蓄品整備計画」に基づく計画量に達する予定である。食物アレルギーへの対応については、それぞれの個人に合った食品の個人備蓄をお願いしているが、今後さらに検討していきたい。消費期限については、適切に管理し、可能な限り廃棄することのないよう防災訓練等で使用し、食品ロス削減に努めている。

建設発生土を利用した農地の基盤整備について

尾花 功 議員

議 建設残土を利用した小規模な農地基盤整備は、農家の負担も少なく事業として有効だと思うが、当局の見解は。

市 建設残土の有効利用については、発生元と受入先との条件が整い、さらに土質条件などの調整がつけば、大変有効な事業である。農業を将来に継承していくためにも、耕作条件の良い農地の確保は大変重要であることから、建設残土の有効活用も視野に入れ、農地基盤整備を積極的に進めてまいる。

議 有効な建設残土の利用を推し進めていただきたい。

山村集落周辺の生活空間保全に関わる里山整備の必要性について

宮井 章 議員

議 山村集落周辺の森林の荒廃が見られる中、生活空間の環境保全を考えるにあたり、里地里山整備について、新たな事業の構築ができないか。

市 新たな里山整備事業の構築にあたっては、里山を重要なエリアと位置づけ、適切な整備方針を定めることが必要だと考える。今後は、有識者等の意見を聞きながら、既存事業の拡充を含め検討したい。

議 里山整備の推進は、地域雇用と山村集落形成の要であることを御理解いただき、今後の山村振興策に生かされたい。

コミュニティ・スクールについて

高田 盛行 議員

議 本市で従来から取り組んできた学社融合を今年度から市内幼稚園・小中学校一斉にコミュニティ・スクールとして実施するが、導入経緯とその違いは。

市 法律の改正に伴い、コミュニティ・スクールの設置が努力義務化され、県内全ての公立学校に設置されることとなった。「学社融合推進協議会」を設置し、地域住民等が参画できる仕組みを構築し取り組んでいく。

議 本市の誇れる取組である学社融合をより充実・発展させ、「学校改善」はもとより、「地域改善」にも生かしていただくことを期待したい。

※**議**は議員からの質問・意見、**市**は市当局の答弁を表しています。

通学路への安全安心を目的とした防犯カメラの設置について 出水 豊数 議員

議 登下校時の安全対策として顔や行動が見える防犯カメラを通学路や学校付近に設置することは、今後の犯罪を抑止するための二重三重の対策として必要になってくるのではないかと。

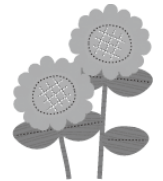
市 校内外における児童・生徒の安全確保は最も重要視される課題である。学校敷地内への設置と合わせ、通学路等への防犯カメラの設置についても、児童・生徒の安全という視点に立って、地域や町内会、関係部署等と連携を図るとともに、今春よりスタートした学社融合推進協議会の中での議論等を通して検討を進めてまいりたい。

新庄総合公園について

安達 幸治 議員

議 「花のリゾート公園」実現のためにも、まず2021年以降の「全日本花いっぱい田辺大会」を目指して名乗りを上げるべきではないかと。

市 今後、「全日本花いっぱい大会」を市全体における官民協働施策の大会として捉え、花を育て、心を育むという「花いっぱい運動」の活動理念に基づき、先進地等調査・研究を進めてまいりたいと考えている。



庁舎移転について

前田 佳世 議員

議 候補地の東山は三方が津波想定浸水域で、唯一浸水しないあけぼのからのルートは、地震で道路の損壊、家屋倒壊や火災、つぶり坂大橋の損壊により遮断され、庁舎は陸の孤島となり、初動期の災害対応が遅れる恐れがあるが、市の対策は。

市 渋滞や道路被害があれば、徒歩や自転車など職員ひとり一人が適切な移動手段で庁舎や持ち場に参集する。

議 職員参集が困難になれば、本部の情報集約や対策も遅れ、絶対数が足りなければ、物資調達など現場対応が困難になる。東山は防災拠点になり得ない。

庁舎移転問題について

久保 浩二 議員

議 庁舎整備方針検討委員会の議論で候補地の具体的な場所について検討はされていない。

市 具体的な場所を挙げて検討したわけではないが具体的な方向性は示された。

議 候補地を3カ所選定する時や東山に決定する時、市民の意見を聞いたのか。

市 庁舎整備方針検討委員会の答申内容に沿って進めたもので、民意は反映されていると認識している。

議 候補地を決めた責任者は誰なのか。

市 所管事務に関する実務上の責任者は総務部長で行政の責任者は市長である。

議 候補地の選定を、市民に意見を聞いて最初からやり直すべきだ。

※ 議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

一般質問

廃棄物処理の改善について

川崎 五一 議員

議 ごみの収集場所にごみを運ぶことが困難な住民が増加してきている。

市 ごみ出しが困難な方が町内会長等を通じて相談された場合、状況を確認の上、個別収集を行っている。

議 し尿汲み取り料金は、インフラであるのに地域によって負担に差がある。負担の公平化をすべきだ。

市 施設までの距離等で料金差が発生しているが、民間による事業であるため同一料金化には様々な課題がある。

議 大塔・中辺路が加入する富田川衛生施設組合では組合負担で同一化している。公平化のための検討を求める。

公用車の事故防止対策について

松上 京子 議員

議 公用車の事故が多く発生しているが、現在行っている事故防止対策とその効果、今後の取組を聞きたい。

市 全職員に対する注意喚起、交通安全運動の周知、安全運転コンテストへの参加、また新規採用職員等への安全講習などを行い、今年度はわずかに改善している。また、一定の車種で新規購入の際にはバックモニター等の装備を予定している。

議 実技指導や運転技能自動評価システムなど先進的な取組事例を参考に、アイデアを出し合い、事故の減少を目指してもらいたい。

市議会からのお知らせ

田辺市議会では、本会議録画映像をインターネット上のホームページで公開しており、これまでパソコン端末から視聴いただくことができたが、このたび平成30年3月定例会以降分についてはスマートフォン及びタブレット端末からも視聴いただけるようになりました。

皆様、お気軽に市議会の様子をご覧ください。

「田辺市議会インターネット録画中継」のアドレス

<http://www.kensakusystem.jp/tanabe-vod/index.html>



次のページ内のリンク「議会録画配信」からもご覧いただけます。

田辺市議会HP

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>

田辺市HPトップページ「オンライン市役所サービス」

<http://www.city.tanabe.lg.jp/>



6 月定例会で可決した決議

平成 30 年 6 月定例会では、次の決議を可決しました。

2025 年国際博覧会の誘致に関する決議

2025 年に「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする国際博覧会を大阪・関西が一体となって開催することは、新たな産業のイノベーションや観光振興が期待できるなど、大きな経済効果をもたらすとともに、全世界に向けて圏域の存在感を示す絶好の機会となり、極めて大きな意義がある。

また、このような国際博覧会の開催は、圏域全体のみならず、和歌山県における産業振興や観光文化交流等を促進するとともに、県内各地域の振興にも寄与することが期待できる。

よって、田辺市議会は、大阪・関西における国際博覧会の開催を支持するとともに、誘致実現に向けた国内機運の醸成など、2025 日本万国博覧会誘致委員会の誘致活動を支援し協力する。

以上、決議する。

平成 30 年 7 月 6 日

議会用語 ③ ④



● 決議

議会の意思を対外的に表明する必要がある場合等になされる議決のことをいいます。議会の意思表明は、当該地方公共団体の公益に関するものであれば可能であり、さまざまな事柄を取り上げることができます。

また、特別委員会設置決議など、意思表明にとどまらず、法的効果が伴うものもあります。

● 行政視察

自治体のさまざまな行政課題を解決す

るためには、幅広い知識が必要となります。

議員は、自治体等が行っている先進的な取組等について調査・研究するために、視察を行うことがあります。

田辺市の取組等について知りたいという他市町村等の議員も多く、毎年、産業や教育など幅広い分野について、全国から多くの視察を受け入れています。



平成 29 年（1 月～12 月）行政視察来訪状況

10 自治体議会 60 名の議員及び職員の方々が、本市に調査・研究のため来訪されました。

月	日	来訪自治体	人数	視察項目
1	17	群馬県みどり市	4	林業振興施策について 木造建築小学校について
	25	栃木県真岡市	4	農泊をテーマとして、廃校活用している「農業法人 (株)秋津野」について
7	13	沖縄県うるま市	9	救急安心センターサービス（「# 7119」）について
	21	茨城県水戸市	3	景観まちづくり刷新支援事業について
8	2	秋田県にかほ市	4	空き店舗活用の取組みについて
10	24	山口県萩市	8	観光振興施策について
	25	新潟県胎内市	4	田辺市における小中学校の統合について
	26	佐賀県多久市	10	国民体育大会に向けた弓道場整備について
11	14	大分県玖珠町	7	空き校舎の利活用（秋津野ガルテン）について
	14	山形県東根市	7	鳥獣害対策について

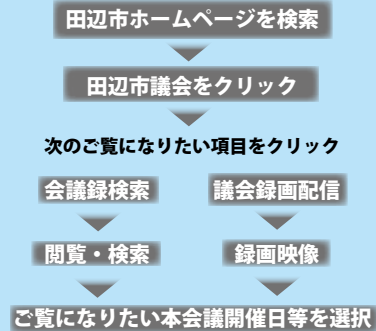
◆お詫びと訂正

前号（平成 30 年 5 月号）3 ページ掲載の賛否が分かれた議案のうち、議案第 25 号「持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について」の議案の可否について、「否決」とあるのは「可決」の誤りでした。お詫びするとともに、訂正いたします。

議 会 活 動 日 誌

5月	【15日】産業建設委員会 【29日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
6月	【8日】議会運営委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【14日】本会議（定例会1日目） 【25日】本会議（定例会2日目）、議会運営委員会 【26日】本会議（定例会3日目） 【27日】文教厚生委員会、産業建設委員会 【28日】総務企画委員会 【29日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
7月	【6日】本会議（定例会4日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【11日】広報委員会 【17日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます



- 田辺市ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/>
- 田辺市議会ホームページ
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/index.html>
※表紙のQRコードからもアクセスできます。
- 会議録検索ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe/index.html>
- 議会録画配信ページ
<http://www.kensakusystem.jp/tanabe-vod/index.html>

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、下記までご連絡ください。

ホームページでは、議会の情報や本会議会議録、録画映像をご覧いただけるほか、声の議会だよりもご利用いただけます。

【連絡先】
田辺市議会事務局
〒646-8545
田辺市新屋敷町1番地
TEL 0739-26-9940（直通）
FAX 0739-25-5579
E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp
<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だより」

11月号
(9月定例会の報告)



平成30年9月定例会の会期日程（予定）

9月定例会の会期日程（案）をお知らせします。
なお、日程は諸事情により変更される場合があります。恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
8	29	本会議1日目（議案の提案説明）
9	7	本会議2日目（一般質問）
	10	本会議3日目（一般質問）
	11	本会議4日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	12・13	常任委員会（関係議案審査）
	20	本会議5日目（関係議案に係る委員長報告、議案審査）

※本会議の開会予定時刻は、8月29日及び9月20日が午後1時、それ以外は午前10時です。

広報委員会
委員長 安達 幸治
副委員長 福 浩義
委員 前田 佳世
橘 智史
二葉 昌彦
塚 寿雄
出水 豊数

紀南地方の「たからもの」である海の青、真つ青な空に入道雲が沸き上がり、夏本番の季節になりました。
議会の大事な広報活動の一つ、議会だよりをお届けします。
市民の方々に広くいきわたりますので、読みやすく、分かりやすく、親しみやすくをいつも悩んでいます。紙面づくりをしていきますが、皆様にとって良きアイデアがありましたら、ご一報いただければ幸いです。
よろしく願います。

(二葉)

編集後記

